

ふるさと農園

5月の農園

収穫・成長の農園

5月の農園は日に日に変わる成長の月です。エンドウ、玉ねぎや、ニンニク、ジャガイモ、ソラマメ、イチゴ等々の収穫の時期でもあります。



夏野菜のナス、キュウリ、トマト等は、強い太陽を浴びて、日に日に大きくなっていきます。花畑では、色鮮やかな花が次ぎから次へと咲く季節でもあります。

S・O

会員だより

“清楚な伊勢神宮に

参拝”して

式年遷宮で賑わう伊勢神宮へ参拝しました。いつもは静寂に包まれ、かな雰囲気の内も、人、人、人、静寂さは望むべくありません。ある団体の企画に参加し



たので、行程は隙間なく組まれて、滞りなく進行了まりましたが、期待していた「伊勢神宮」のあの「なにごとのおわしますかはしらねども」と歌われたなんともいえない神々しさは失われていました。参加する前から、何度も何度も服装に関する注意事項が送られてきて、男性はスーツ（濃色無地または濃い色で派手さがなく、靴もスーツに合わせた派手な色でないもの）またジーパン、サンダル、袖なしは駄目で過去に参拝を断られたこともあるという事です。というの

この企画では、正式参拝、御垣内参拝（ミカキウチサンバイ）といって、普通は入れない中まで入ります。参拝するからなら、その参拝の間、800万人の人がお参りするの6cmも磨り減るといいます。勿論、この橋も20年

外宮から参拝します。正宮（しようぐう）、風宮（かぜのみや）、土宮（つちのみや）、に参拝、多賀宮（たがのみや）は遥拝、遷宮館では外宮の御正宮の社殿の模型が実物そのままに作られており、すぐ近くで見ることが出来ます。その清楚なたたずまいに心が洗われるようでした。その他遷宮にともな

薔薇の季節



庭に薔薇の古木が1本あります。バラ園住宅と言われるほど、実家の枚方公園の家は競争のようにバラを植える家が多く、両親が、高槻に移り住んだ約30年前に数本持ってきました。紅、白、黄色、ピンク咲き誇りましたが、今は思い出したように、しかも季節に関係なく、1輪か2輪咲きます。私の別名は「ベルばらママ」でした。子育ての、ある時代には、娘たちと母も巻き込んで、オスカル様に心奪われた時代がありました。久しぶりに、梅田阪急の「ベルサイユのばら展」を楽しんで来ました。

Y・I

一度新しく架け替えられます。神宮の社殿や、橋などのご用材は他の神社の鳥居やその他の用材に再利用されると言うお話でした。

次にいよいよ御垣内参拝です。一般の方の参拝する拝殿から左側へ進む荷物も持たせません。地面はこぶし大の玉砂利が敷き詰められて大変歩きにくく困りました。教えられたとおりの二礼二拍手一礼の参拝です。お社は20年の経過を物語るように萱葺きの屋根はと痛ましい感じがして、やはり20年で立て替える

目に焼きつく “キリシマツツジ” 長岡天神 T・N



F・M